
紅少女

水無 圭

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

紅少女

【Nコード】

N66640

【作者名】

水無 圭

【あらすじ】

狂った、狂わされた少女のお話し。

少々残酷な描写あり。

紋白蝶（前書き）

紋白蝶のように踊る、狂った少女のお話し。

少女が踊る部屋は一面…

紋白蝶

少女は回る。

ワンピースの裾を羽根のように舞い踊らせ

少女は廻る。

真っ赤に染まった部屋の中、独り穢れることもなく

真っ白な少女は

柔らかな微笑みを浮かべて

踊るように、跳ねるように、回り、廻り…

足下に散らかる無数の屍の山を超えて逝く……

例えるなら、お花畑舞う紋白蝶のように…

ただ、ただ、楽しそうに…

可憐に、軽快なステップを奏で、

気持ち良さそうに綴じていた瞳を時折開いて、

赤ちゃんのように澄んだ目を虚ろにさ迷わせ、

此処では無い、何処か遠い所を眺めて、

少女は廻り続ける………

狂った人生、狂った少女（前書き）

少女が可哀想… 自分で書いたくせに

少女が狂う原因となった話し。

狂った人生、狂った少女

・
・

まだ少女が普通の少女だった頃…

小学校に通う少女は独り、家へ向かう帰路を歩いていた。

普段は友達と帰るのだが、生憎今日は友達が学校を休み、独りで帰ることとなったのだ。

それが

幸せに暮らしていた、いや、暮らしていく筈だった少女の人生を変えた…。

その日、少女は、誘拐された。

数人の見知らぬ男に連れ去られ、

着いた場所はどこかの廃墟。

少女は怯えていた。

手足は縛られ、口にはガムテープが貼られている。

息苦しくて…声を出すことも憊ならない

怖い…痛い…苦しい…

少女の瞳から大粒の涙が溢れだした。

それに合わせて、ガムテープを貼られた口から微かな嗚咽が漏れる。

「う…っく…」

少女の嗚咽に気づいた1人の男が少女の側にしゃがみ込み、下品な声で笑った。

「そんなに泣くなよお…ヒヒッ、悪いようにはしねえからよお。たあっぷり可愛がつてやるってんだから。」

そう言うと男は少女の口からガムテープを剥がし、少女の髪を引っ掴み力任せに起き上がらせた。

少女の口から短い悲鳴があがった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6664o/>

紅少女

2010年11月2日21時55分発行